

# スポ推よこすか

発行責任者 横須賀市スポーツ推進委員協議会会長 武 雅兄

平成27年3月1日 発行

横須賀が好き!

27号



YOKOSUKA CITY SINCE 1907

## 横須賀・三浦ブロック研修会

( 交流を深める! 来年は横須賀市が担当 )

12月7日(日)に逗子市・逗子アリーナにて開催され、参加者は逗子市・三浦市・葉山町・横須賀市から70名(横須賀15名)が参加しました。実技研修としてバウンスポールを取り上げました。市町村ごとにチームを作り、予選リーグと予選1位のチームによる決勝トーナメント方式でゲームを進めました。



実施種目のバウンスポールは、バドミントンコート  
の広さで、柔らかい特製のボールをワンバウンドした  
後手のひらで打つので、恐怖心もなく特別の用具も要  
らないニュースポーツです。今回は、相互に審判も行  
いながら交流を図りました。



優勝・準優勝は三浦市、3位・4位は横須賀市で、  
空気を読んだ逗子市のプレーやおもてなしに心から  
感謝しました。



〈 3位：横須賀市Dチーム 〉



〈 4位：横須賀市Bチーム 〉

次年度は横須賀市が担当です。現在、横須賀・三浦  
地区出身の県研修部・広報部の部員を中心に“みうら  
元気モリモリプロジェクト”で、ブロック研修会の進  
め方を検討しています。これを反映して次年度は進め  
ます。多くの方に参加いただき、交流と実技研修で知  
識を深めて、みんなで活力あるブロックになるように  
研修会を盛り上げましょう。

記事 副会長 林 但(富士見)

写真 副会長 石川 輝雄(森崎)

## 平成26年度 神奈川県スポーツ推進委員大会（伊勢原）

2月1日(日)伊勢原市民文化会館にて平成26年度神奈川県スポーツ推進委員大会が、開催されました。横須賀市からはスポーツ課の関山氏を含め41名が参加しました。

大会は13時、アトラクションとして向上高等学校吹奏学部による演奏から始まりました。舞台いっぱいに広がった吹奏楽部の赤いブレザーを着た生徒さんは70名は下らない人数で、迫力ある演奏を会場いっぱいに響かせ、聴く人達を大いに感動させました。



演奏曲目としてはアラジンなどディズニーメロディーのメドレーや、ペッパー警部・UFOなどピンクレディーの曲が馴染み深い曲でした。

次に開会式・表彰式となり、功労者表彰では横須賀市で18名（県全員で236名）が表彰されました。感謝状については、県で7名が贈呈されました。

続いて基調講演となり、元女子ソフトボール日本代表監督の齋藤春香氏が「選手、指導者、サポートスタッフとして・・・大切なもの」と題して講演されました。

講演を聴いていて、世に現状打破の為の「自己変容（現状からの脱皮）」という言葉がありますが、齋藤さんは正に、自己変容の連続だったと感じました。

① 齋藤さんは4,750gで生まれましたが、身体は弱く、年中風邪をひいていました。両親の勧めで外で遊ぶようになると、活発な“ガキ大将”のような子供になっていました。

② 小学校の低学年の時は勉強が嫌いでしたが、小学四年の時3ヶ月入院したことで、両親への感謝や自分より大変な子もいることに気づくと共に、勉強が好きになりました。（小6でソフトボール投げは54mでした）

③ 中学生になって初めてソフトボールとの出会いがありました。しかし、過去の病気が原因で中学生に

なっても運動はいけないと医師に言われていました。しかし、ソフトボールがしたかったので少しずつ身体を動かすことを医師から許可を得ました。



④ 小学校の時野球をやっていましたが、ソフトボールではバッターボックスに立っても、タイミングが合わず全く当たりませんでした。いろいろな人の支えや自分の努力の甲斐があり、その結果実業団（戸塚の日立）から誘いがあり弘前から横浜に出て来ました。

⑤ 日立は創部三年目で自分もレベルの低い選手だったが、4年目に日立のキャプテン、5～6年目で全日本の選手になりました。

⑥ 筋トレを始めて3カ月後、「バキッ」と音がして右肩を傷めてしまいました。右肩を傷めると利き手の左手も使えなくなってしまい、1年半くらい投げられなくなってしまいました。練習のし過ぎを反省し、リハビリに励みました。

他にもいろいろなお話がありましたが、自分を良い方へ変えていくためには、何事も常に前向きに真剣に一生懸命取り組んで行ってこそ、自分を客観的に見直して変えていく事が出来るのかも知れないと感じました。



記事・写真 広報部 臼井 喜八郎（森崎）



## 鶴見区広報部との交流会

11月18日(火)、鶴見区役所会議室にて双方の広報委員のレベルアップを図り、広報紙を通して地域社会体育の推進・発展に寄与することを目的として交流会を開催しました。内容としては自己紹介・広報紙発行にあたって工夫していること心がけていること・協議会行事の紹介等について情報を交換しました。

鶴見区の広報紙は、市民の方にスポーツ推進委員の活動を理解していただくよう町内に回覧するため、写真を主体に文字も大きくし、管内18地区の地図をもとに、地区ごとの活動を紹介するなど、分かりやすく工夫されており、今後の参考としたいと思いました。

鶴見区の広報委員の方々ありがとうございました。



記事 広報部 岩松 芳宣(豊島)  
写真 広報部 新堀 邦明(富士見)

平成26年度

## 第2回「ラジオ体操・みんなの体操講習会」

1月31日(土)に、神奈川県立保健福祉大学の体育館でラジオ体操講習会が開催されました。



講師は、全国ラジオ体操連盟副理事長の青山敏彦氏、アシスタントは、原川愛さんでした。

原川さんは、NHKテレビのラジオ体操のアシスタント出演されている方で、青山氏より「新体操の蝶」との紹介がありました。

青山氏の提案で隣の方と2人でペアになって行いました。はじめはちょっとした恥ずかしさや戸惑いもありましたが、お互いにしぐさを確認してコミュニケーションをとり、励ましあいながら次第に打ち解け楽しみながら行うことができました。



ラジオ体操第1とみんなの体操をメインに行いました。ウォーミングアップはみんなの体操で体・四肢を十分に温めて、ラジオ体操の準備ができました。

ラジオ体操第1では、所作のポイントを中心に正しい姿勢で行うように講習・指導されました。

また、最後にはストレッチを行い、和やかなうちに終了しました。絶妙な青山敏彦氏のトークと、それに呼応したしなやかな動きでサポートされた原川さんの所作はすばらしかったです。

後日の筋肉痛が心配になりました。お風呂に入ってしっかりストレッチしておきましょう。

記事・写真 広報部 新堀 邦明(富士見)



## スポーツ推進委員新年懇親会

去る、1月23日(金)恒例のスポーツ推進委員新年懇親会を、ホテルハーバー横須賀にて吉田雄人市長、青木克明教育長、教育委員会スポーツ課職員、そして、中村栄治顧問、山田昭子顧問をお招きし、30名のスポーツ推進委員の参加により開催されました。

まず、武会長の挨拶に始まり、吉田市長の挨拶を頂き、中村顧問の乾杯で、歓談に入りました。

今回も一番盛り上がったのはビンゴ大会でした。人間不思議なもので、こうした催しでは高価なもので無くても、当たれば嬉しさのあまり子供に帰ったようにはしゃぐ姿を見せるもので、「ホントに楽しい時間を過ごせた」と感想を述べているスポーツ推進委員もいらっしゃいました。

司会の鈴木幸子事業部副部長、お疲れ様でした。



横須賀が好き!



YOKOSUKA CITY SINCE 1907



記事・写真 広報部 臼井 喜一郎 (森崎)

## 第69回三浦半島県下駅伝競走大会

2015年も明けはじめた1月18日(日)。三浦半島路を颯爽とランナーが駆け抜ける、「三浦半島県下駅伝競走大会」が第69回を迎え開催されました。横須賀市総合体育会館～横須賀総合高等学校陸上競技場まで全長37キロを5区間で競い合う、まさにチームワークが要求される競技です。我々スポ推一同もこの大会の為に全面協力しています。今年はメンバーが足りず、全区間を走れないチームも出てしまいましたが、21チームがそれぞれの想いを抱き、走りました。市町村対抗の部が横須賀市A、高等学校等の部が鎌倉学園の両チームが優勝。

これはお互いに昨年と同じ結果。連覇するのは至難の業です。ただし、昨年は両チームとも大会新記録を出しましたが、今年はそれ以上の結果は出せませんでした。これは「走る」というスポーツがいかにシビアで、天候状況などにも左右される奥深い競技であり、だからこそチーム一丸となって挑む素晴らしい競技の証だと思います。今後も沿道の応援や大会運営に協力し、盛り上げて行きたいイベントだと思います。



記事 広報部部長 原 暁彦 (長浦)

## 編集後記

本号の編集をはじめて担当しました。広報部のみなさま、ご協力ありがとうございます。満足できる紙面を作成すべく、今後も努力・精進しますので、ご協力よろしくお願いします。

広報部 新堀 邦明 (富士見)

ホームページ <http://sukataishi.jp>